

株主のみなさまへ

## 第59期 中間報告書

2018年4月1日～2018年9月30日

〒804-0003  
福岡県北九州市戸畑区中原新町3番1号

www.zenrin.co.jp

株主の皆様には、日頃よりご支援を賜り、誠にありがとうございます。

中長期経営計画「ZENRIN GROWTH PLAN 2020(以下、ZGP2020)」の4年目となる、第59期第2四半期は、国内カーナビゲーション用データの販売が好調に推移したことに加え、企業・自治体向け住宅地図データの販売も堅調に推移したことにより、連結売上高は28,168百万円で4期連続の増収、連結営業利益は738百万円で2期連続の増益となりました。

第59期は、急激に変化する事業環境に対応するため事業区分を見直し、新たな体制で各事業を推進しております。

引き続き、用途開発の推進による収益拡大や生産性改革による固定費率低減など、各種課題にも取り組み、さらなる躍進を目指してまいりますので、引き続きご支援賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



2018年12月

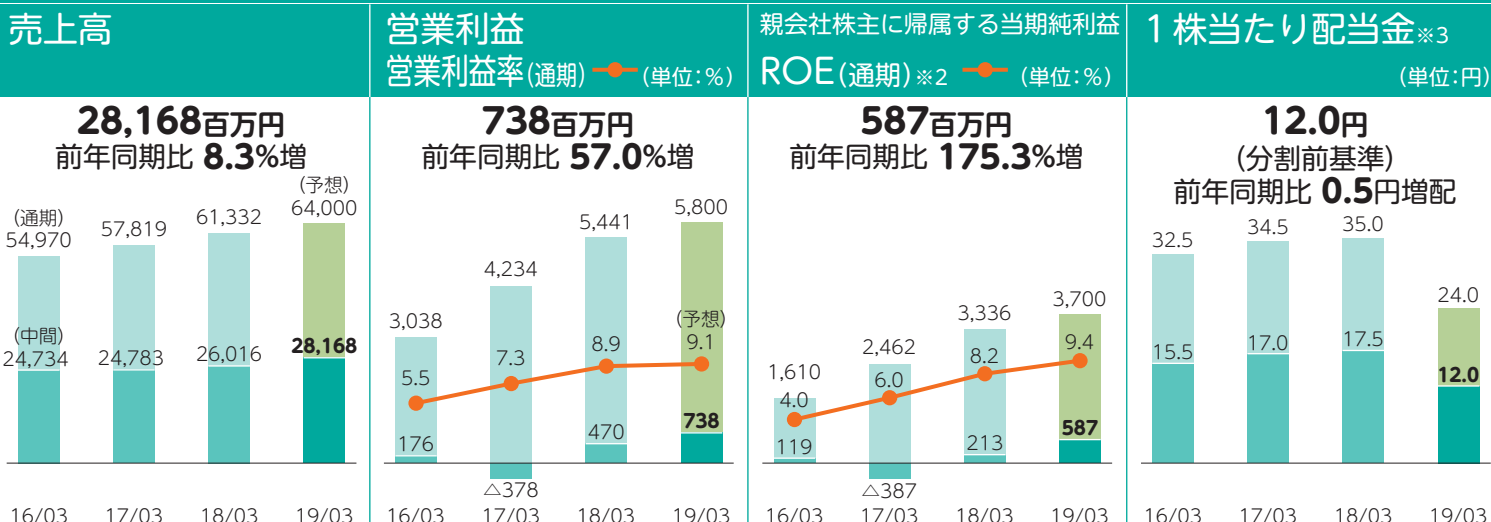
たか やま ぜん し

代表取締役社長

高山善司

## 連結業績ハイライト※1

(単位:百万円)



※1 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示し、営業利益率及びROEは小数点以下第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示しています。

※2 ROE:自己資本当期純利益率

※3 2018年4月1日付で、当社普通株式1株につき1.5株の割合で株式分割を実施し、2018年3月期までは株式分割前、2019年3月期は株式分割後の金額で表示しています。2019年3月期中間は、株式分割前の基準に換算すると1株当たり18円となり、前年同期比0.5円の増配となります。

# 特集 「ZGP2020」各事業の取り組み

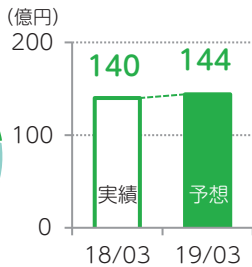
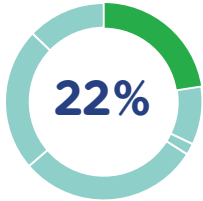
当社グループの事業領域は、インターネット技術に代表される様々な技術の進化により、単なる地図の提供ビジネスから地図情報とその他の情報を繋いで提供する、ソリューションビジネスへと進化しています。このような事業環境に対応するため、2018年4月より再編した新事業区分での取り組みをご紹介します。

2019年3月期  
連結売上高予想  
**640億円**

## 各事業の取り組み

### プロダクト事業

#### 売上高構成比



主に住宅地図関連商品を利用する企業の業務効率化や用途に合った商品・サービスを提供

#### 主要商品群

- ・住宅地図帳、ブルーマップ
- ・住宅地図データ
- ・GISパッケージ

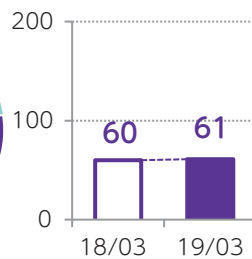
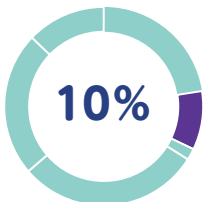
#### 重点施策

- ・用途開発による新商品リリース
- ・定額課金商品の展開による安定収益の確保



ゼンリン住宅地図

### 公共ソリューション事業



中央省庁、地方自治体の業務をサポートする商品・サービスを提供

#### 主要商品群

- ・LGWANに対応した住宅地図関連サービス  
(参照:トピックス\_LGWAN防災パック)
- ・消防、警察向け地図データ
- ・地域防災や災害時支援  
(参照:トピックス\_朝倉市 実証実験)

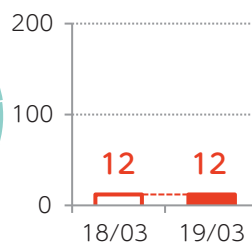
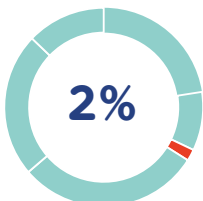
#### 重点施策

- ・自治体業務に特化した専用プラットフォームの確立



534 の自治体様と災害時支援協定を締結  
©2018. 10月現在

### マップデザイン事業



機能性だけでなく、感性的価値を重視する消費者に地図を新たなコンセプトで捉えた商品を展開

#### 主要商品群

- ・企画地図
- ・「mati mati」シリーズ
- ・オリジナル地図柄グッズ

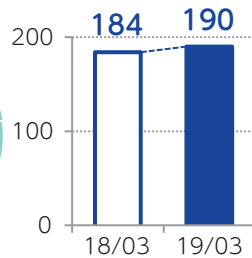
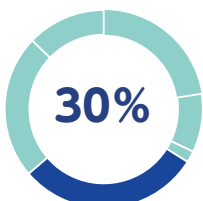
#### 重点施策

- ・商品開発により地図の新たな利用機会を創出
- ・スポーツ、文化イベントでの期間収益の獲得



地図ステーションナリー「mati mati」シリーズ

### オートモーティブ事業



カーナビゲーション用地図データの提供  
自動運転及びADAS(先進運転支援サービス)向け高精度地図データ提供

#### 主要商品群

- ・国内カーナビゲーション用データ
- ・高精度地図データ
- ・コネクテッドカー向けナビアプリ

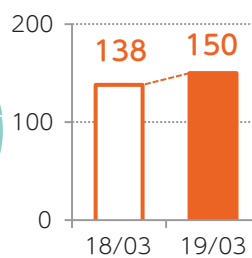
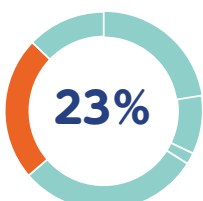
#### 重点施策

- ・自動運転ビジネスの推進(高速道路向け実用化対応、一般道路向け研究開発)



高精度地図データ

### IoT事業



IoTにより収集されたビッグデータを活用する企業と連携し、位置情報サービス、ソリューションを提供

#### 主要商品群

- ・Google Maps、Yahoo!地図等のポータルサイト向けサービス
- ・あらゆる媒体への地図サービス

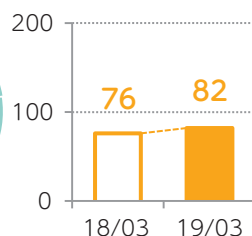
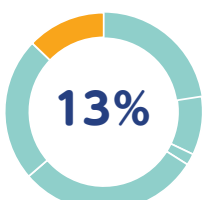
#### 重点施策

- ・企業との連携によるビジネス拡大
- ・ドローンビジネスの収益化
- ・自動運転用地図技術を活用したモビリティサービスの創造



重点施策の1つであるドローンビジネス

### マーケティング事業



SNSの進化やデジタル革命による消費マインドの変化に対応し、効果的なマーケティングのトータルソリューションをワンストップで提供

#### 主要商品群

- ・調査、分析、企画、制作、展開、効果検証など、一連のマーケティング施策を支援

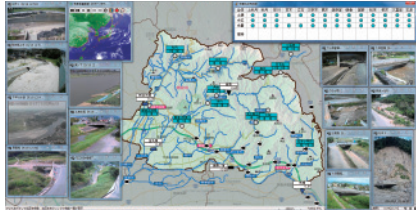
#### 重点施策

- ・マーケティング事業を行うグループ会社のリソースを活用し、ソリューションビジネスの創造と事業拡大

# トピックス

## 福岡県朝倉市で「気象災害予測支援システム」の実証実験を開始 (2018年4月23日)

当社、国立研究開発法人防災科学技術研究所、富士通クラウドテクノロジー(株)、イー・シー・エス(株)は、4社で構築した自治体向けの「気象災害予測支援システム」を活用し、福岡県朝倉市と避難支援情報早期提供の実証実験を開始しました。「気象災害予測支援システム」とは、河川の氾濫や土砂災害に対して6時間先までの予測を支援する機能を持ったシステムです。



気象災害予測支援システム

この実証実験を通じて、不足している機能やコンテンツを補いながら、朝倉市と同様の課題を持つ自治体の課題解決に向けて広く展開しています。

公共ソリューション

## 不動産情報の共有プラットフォームの商用化に向けた共同検討を開始 (2018年6月22日)

当社、全保連(株)、(株)ネットプロテクションズ、(株)LIFULL、(株)NTTデータ経営研究所、(株)NTTデータ・グローバル・テクノロジー・サービス・ジャパンは、不動産情報の共有におけるブロックチェーン技術を活用したプラットフォームの商用化に向けた共同検討を開始しました。

各社が共有できるプラットフォームを構築することで、従来できなかった情報の共有管理を実現し、既存業務の効率化や不動産情報流通における情報の透明性・正確性の向上を目指します。

IoT

## 「カンブリア宮殿」にて当社の取り組みが放映されました！ (2018年8月9日)

テレビ東京系列番組「カンブリア宮殿」に「災害・救急・最新技術の裏側で大活躍！"便利さ"で生活を支える知られざるゼンリンの秘密」というテーマで、当社の歴史や地図作り、新たな取り組みなどが取り上げられました。放映後には、視聴者の方からお手紙が届くなど多くの反響がありました。



取材を受ける高山社長

## 「ゼンリン住宅地図 LGWAN 防災パック」の提供を開始 (2018年6月21日)

2018年4月にリリースした、自治体向けクラウド型住宅地図サービス「ゼンリン住宅地図 LGWAN」に、防災部署の業務効率化を図る「防災パック」を新しいラインナップとして加え、提供を開始しました。

指定したエリア内の世帯数を自動カウントする「エリア集計」や、気象庁から配信される「土砂災害警戒判定メッシュ」情報を地図に重畳し閲覧できる機能などが加わり、災害発生時により素早く・効率的な対応が可能となります。

※LGWAN(エル・ジー・ワン Local Government Wide Area Network) 自治体の組織内ネットワークを相互に接続し、高度なセキュリティを維持した行政専用のネットワーク。

公共ソリューション

## 世界初、送電設備を利用したドローン配送の実証実験に成功 (2018年7月12日)

当社、東京電力ベンチャーズ(株)、楽天(株)の3社は、「ドローンハイウェイ」を活用した物流の検討を開始しました。ドローンハイウェイとは、ドローン専用の飛行空域・空路のことです。



各代表によるフォトセッション 竹川執行役員IoT事業本部長(中央)

現在、東京電力グループが保有している送電線上をドローンハイウェイとして開発する計画が進行中です。

2018年6月27日には、共同実証実験を実施し、世界初の送電設備を活用したドローン配送に成功しました。今後、3社は実用化に向けた検討を加速します。

IoT

## 「第18回アジア競技大会2018」出場、高山選手が銅メダル獲得！ (2018年8月25日～30日)

陸上競技部所属の高山(110mハードル)、城山(走幅跳)両選手が、アジア大会(ジャカルタ)に出場し、高山選手は銅メダルを獲得、城山選手も5位入賞を果たしました。陸上競技部の選手5名は、東京2020大会出場を目指していますので、ご声援をお願いします。

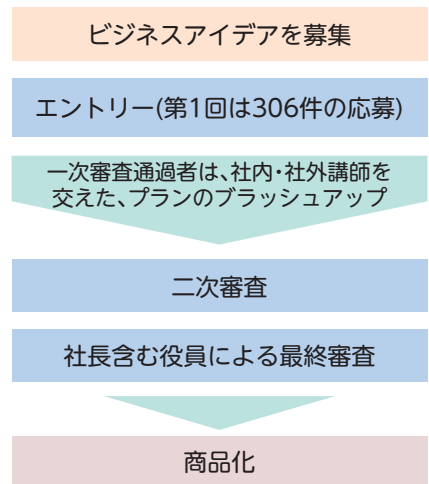


日の丸を掲げる高山選手

# ゼンリンの顔

当社では、社員からビジネスアイデアを募集し、新しいビジネスを創出する取り組み「アイデアイノベーション」を実施しています。本取り組みは、中長期経営計画「ZGP2020」の基本構成の一つである「[利用シーン]を創造した用途開発による収益拡大」の一環として開始。2018年6月には、第1回目の募集で選ばれた、地図作りが体験できる小学生向け自由研究キットが商品化されましたので、今回はこの商品の発案者をご紹介します。

### <アイデアイノベーションの流れ>



### <自由研究キットの発案者 外池さん>

応募期間中に社内でも新規事業について考える機会があり、私も積極的にチャレンジしようと思い、入社1年目に応募しました。アイデアのきっかけは、地図を活用していた学生時代の経験と、新入社員研修での調査体験にあります。また、地図好きの子供が増えたら嬉しいという思いなどから、今回商品化された「地図作りで発見！まちたんけんキット」は生まれました。当初は、ビジネスプラン作成に必要なマーケティング等の知識がなく、また審査が進むにつれて求められるレベルは上がり苦労しましたが、社外アドバイザーや先輩など色々な方に協力頂き、最終審査を通過しました。アイデアイノベーションは、社員の意見が自社の新商品につながる良い機会だと思います。アイデアイノベーションがなかったら、今回の商品は誕生しませんでした。現在、「まちたんけんキット」の企画をきっかけに、教育向けビジネスを担当しており、今後は教育分野での地図利用を広げていきたいと思っています。



マップデザイン事業本部  
チャンネル営業部  
ほかいけ なつこ  
外池 夏子

マップデザイン

# WEBサイトリニューアル!

2018年6月にWEBサイトをリニューアルし、事業内容や商品のほかIR情報などタイムリーな情報発信を行っています。  
IR情報を掲載する「株主・投資家の皆様へ」では、経営方針や中長期経営計画、主要な経営指標の推移、最新の決算資料などを掲載しています。また、当社を分かりやすく紹介した「ゼンリン早分かり」など、当社への理解を深めていただくための情報を掲載していますので、是非ご覧ください。

当社WEBサイト IR情報「株主・投資家の皆様へ」ページ  
<https://www.zenrin.co.jp/company/ir/index.html>

ゼンリン 株主・投資家の皆様へ

検索 



スマホにも対応

「株主・投資家の皆様へ」トップページ

IR情報「株主・投資家の皆様へ」現在掲載中の主なトピックス

- 創業70周年スペシャルムービー「ゼンリン企業物語」  
創業から現在に至るまでの歴史を分かりやすく振り返ります。
- 2018年度 株主アンケート結果
- 2018年度 株主様向けイベント開催報告  
北九州・東京2拠点で開催した様子を紹介しています。
- 第58回定時株主総会動画配信

## 会社概要 (2018年9月30日現在)

- 本店所在地 福岡県北九州市小倉北区室町一丁目1番1号
- 創業 1948年(昭和23年)4月
- 設立 1961年(昭和36年)4月
- 資本金 65億5,764万円
- 就業人員数 1,938名(2018年3月31日現在)

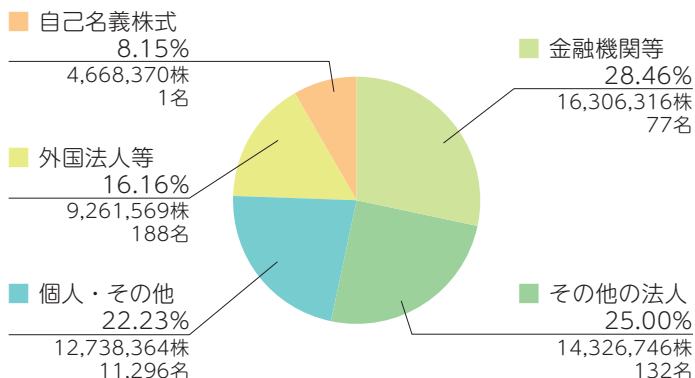
## 株式の状況 (2018年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 201,000,000株
- 発行済株式の総数 57,301,365株  
※当社定款に第1種優先株式を発行することができる旨規定しておりますが、発行した第1種優先株式はありません。
- 株主数 11,694名
- 大株主(上位10位)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)	
(有)サンワ	5,271	10.01	
トヨタ自動車(株)	4,272	8.11	
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	2,813	5.34	
ゼンリン従業員持株会	2,337	4.44	
(株)西日本シティ銀行	2,295	4.36	
大迫ホールディングス(株)	1,895	3.60	
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	1,705	3.24	
ジェーピー モルガン バンク ルクセンブルグ エスエイ	385576	1,561	2.96
大迫 キミ子	1,351	2.56	
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口9)	1,217	2.31	

※持株比率は自己株式(4,668千株)を控除して計算しています。

### 所有者別株式分布状況



## 株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 基準日 期末配当金 3月31日  
中間配当金 9月30日
- 定時株主総会 毎年6月開催
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座管理機関
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
0120-232-711(通話料無料)  
(郵送先)  
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
- 上場証券取引所 東京証券取引所  
福岡証券取引所
- 証券コード 9474
- 単元株式数 100株
- 公告方法 電子公告(当社WEBサイトに掲載)  
<https://www.zenrin.co.jp/koukoku/index.html>  
(やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。)

## 単元未満株式(1~99株)をご所有の株主様へ

当社では、買取請求または買増請求ができる制度を導入していますので、ご利用ください。

- 買取請求:ご所有の単元未満株式を、当社に対して市場価格で買取するよう請求できる制度
- 買増請求:ご所有の単元未満株式を単元株(100株)とするために必要な株式数を、市場価格で買増すことを請求できる制度

※ 手続きについては、お取引の証券会社にお問い合わせください。  
※ 特別口座に記録された株式に関する手続きは、当社株主名簿管理人の三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。

本誌に関するお問い合わせ  
株式会社ゼンリン  
経営管理・IR部 株式・IR課 TEL:093-882-9050(代表)

